

2026年

令和8年6月22日発行

夏号

# 北海道 観光レポート

Hokkaido Tourism Report

積丹町 神威岬

〈 主なトピックス 〉



2025年度  
観光産業経済波及効果  
【暫定版】を発表



弊機構の組織再編、  
ならびに新規会員様のご紹介



北海道庁旧本庁舎に  
関するご案内

HOKKAIDO LOVE!



# 北海道の延べ宿泊者数実績

2026年1-3月

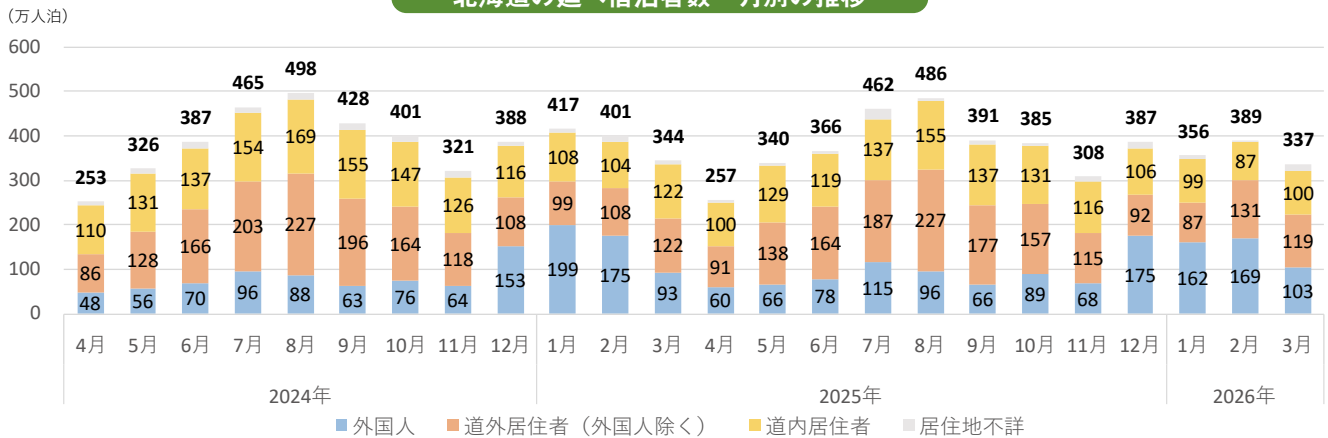
- 北海道の延べ宿泊者数(全体)は、2026年1月は356万人泊(前年同月比▲14.5%)、2月は389万人泊(同▲2.9%)、3月は337万人泊(同▲2.1%)であった。
- 北海道の日本人延べ宿泊者数は、2026年1月は194万人泊(前年同月比▲10.8%)、2月は220万人泊(同▲2.3%)、3月は234万人泊(同▲7.0%)であった。
- 北海道の外国人延べ宿泊者数は、2026年1月は162万人泊(前年同月比▲18.6%)、2月は169万人泊(同▲3.7%)、3月は103万人泊(同+11.0%)であった。
- 前年対比では、延べ宿泊者数全体では各月で前年を下回った。日本人延べ宿泊者数においても、各月で前年を下回り、外国人延べ宿泊者数は、1月、2月は前年を下回ったものの、3月は前年を上回った。
- 日本全体(全国)においても、延べ宿泊者数全体及び日本人延べ宿泊者数共に各月で前年を下回り、外国人延べ宿泊者数は、1月と3月は落ち込んだものの2月は前年を上回った。
- 市場別の延べ宿泊者数は、1-3月の合計で台湾が89万人泊と最も多く、次いで韓国72万人泊、中国67万人泊、オーストラリア24万人泊、香港23万人泊、タイ23万人泊、米国23万人泊、マレーシア14万人泊となった。

## 延べ宿泊者数データ(2026年1-3月第2次速報)

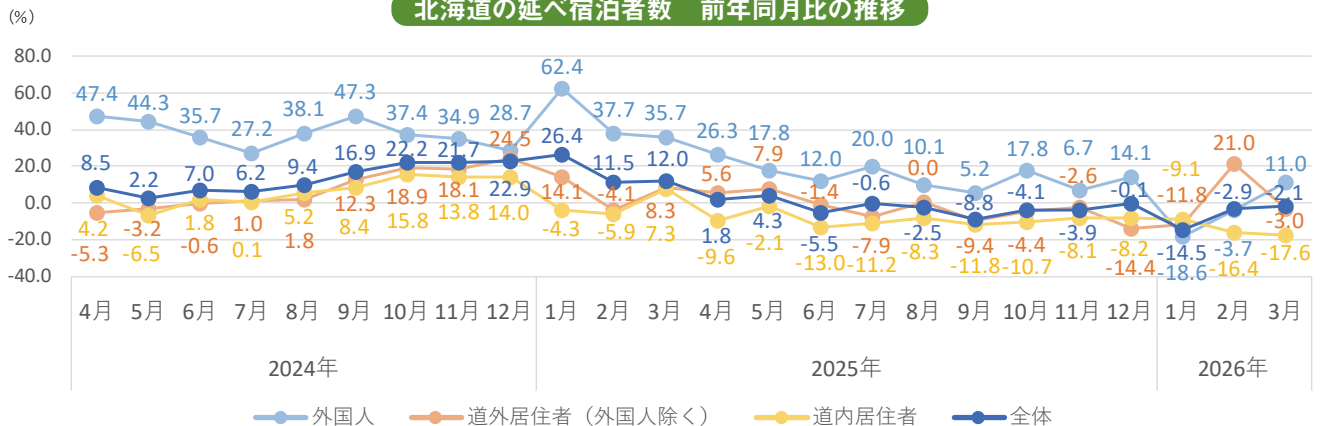
(単位:万人泊)

|     |     | 2026. 1 |        | 2026. 2 |       | 2026. 3 |        |
|-----|-----|---------|--------|---------|-------|---------|--------|
|     |     | 延べ宿泊者数  | 前年同月比  | 延べ宿泊者数  | 前年同月比 | 延べ宿泊者数  | 前年同月比  |
| 北海道 | 全体  | 356     | ▲14.5% | 389     | ▲2.9% | 337     | ▲2.1%  |
|     | 日本人 | 194     | ▲10.8% | 220     | ▲2.3% | 234     | ▲7.0%  |
|     | 外国人 | 162     | ▲18.6% | 169     | ▲3.7% | 103     | +11.0% |
| 全国  | 全体  | 4,546   | ▲7.0%  | 4,765   | ▲0.6% | 5,441   | ▲2.0%  |
|     | 日本人 | 3,263   | ▲3.3%  | 3,362   | ▲1.6% | 4,013   | ▲1.4%  |
|     | 外国人 | 1,283   | ▲15.3% | 1,404   | +2.0% | 1,428   | ▲3.6%  |

### 北海道の延べ宿泊者数 月別の推移



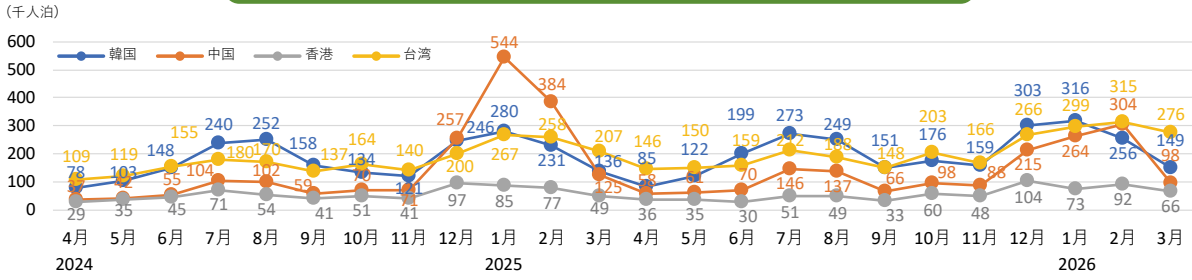
### 北海道の延べ宿泊者数 前年同月比の推移



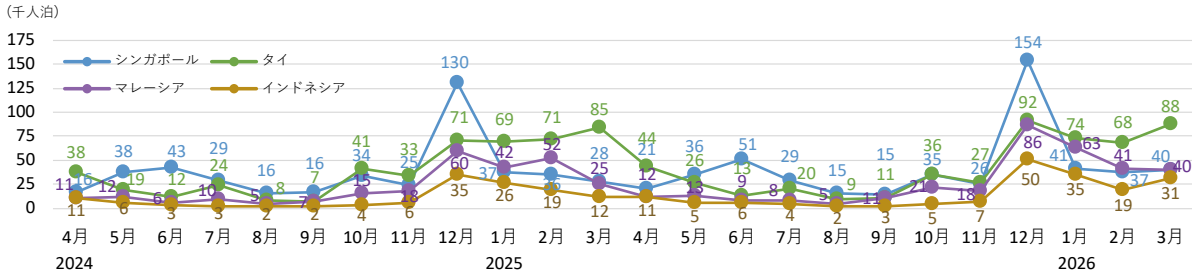
出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとにHTO作成 注1:2025年1月~2026年3月は速報値。

# 北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 市場別推移

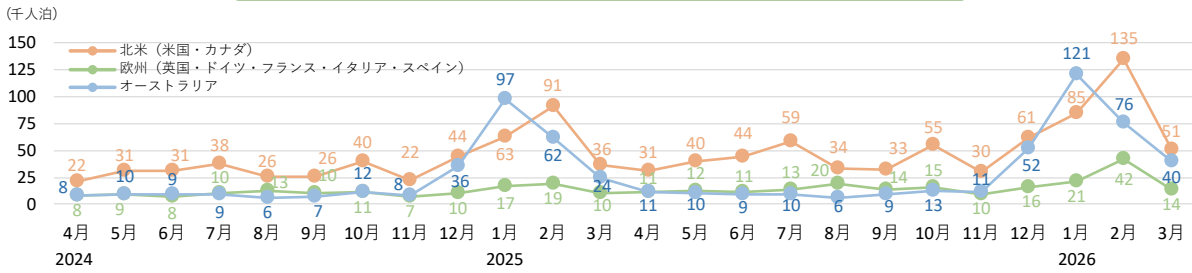
北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移 (東アジア)



北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移 (東南アジア)



北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移 (欧米豪)



出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとにHTO作成(延べ宿泊者数が多い国・地域を抽出) 注1: 2025年1月~2026年3月は速報値。

## 来道者輸送実績

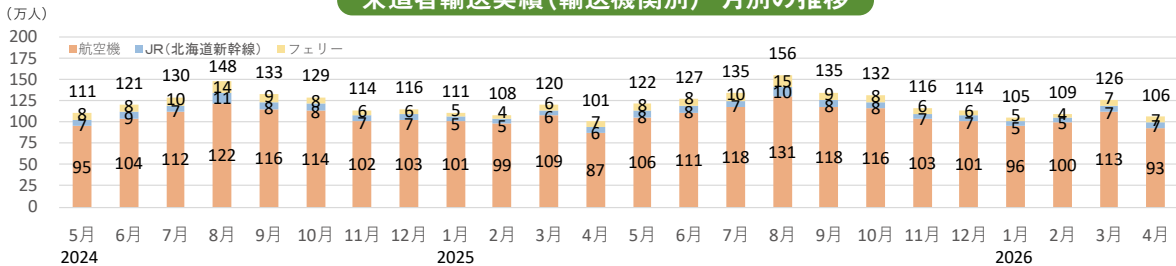
2026年2-4月

- 全体の来道者数は、2月は109.4万人(前年同月比+1.1%)、3月は126.0万人(同+4.6%)、4月は106.4万人(同+5.9%)であった。
- 全体では各月で前年を上回り、輸送機関別においても、JRが2月に前年を下回ったものの、3月、4月で前年を上回り、航空機・フェリーも各月で前年を上回り、好調を維持している。

(単位:万人)

|      | 2026.2 |       | 2026.3 |        | 2026.4 |       |
|------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|
|      | 来道者数   | 前年同月比 | 来道者数   | 前年同月比  | 来道者数   | 前年同月比 |
| 全体   | 109.4  | +1.1% | 126.0  | +4.6%  | 106.4  | +5.9% |
| 航空機  | 100.0  | +1.3% | 112.7  | +3.8%  | 92.8   | +6.3% |
| JR   | 5.2    | ▲2.8% | 6.6    | +18.0% | 6.7    | +5.9% |
| フェリー | 4.2    | +3.5% | 6.7    | +6.1%  | 6.9    | +0.4% |

来道者輸送実績(輸送機関別) 月別の推移



出典:「HTO来道者輸送実績調査」をもとに作成

会員向け

輸送機関別来道者(発地別、着地別)及びインバウンド位置情報データ(人流データ)はコチラ▶

北海道の観光統計データ <http://statistics.visit-hokkaido.jp/>



# <暫定版>2025年度 北海道観光産業の経済波及効果報告

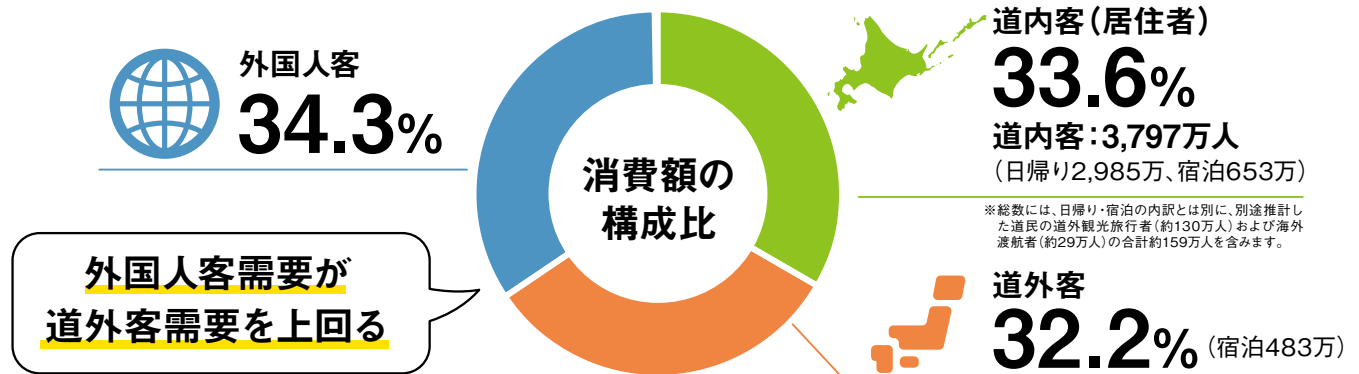
総観光消費額: **1.48兆円** 前年度比1%減(141億円)

年間観光入込客数: **4,602万人** (通年推計)

外国人客が唯一のプラス成長

319万人(前年比36万人増)、  
消費額も唯一増加

## 客層別・属性別の分析



## 消費の使い道(支出分野別内訳)



## 経済波及効果のメカニズム



道内各産業に**1.94兆円**の  
経済効果をもたらす

粗付加価値額: **1兆426億円**  
(賃金、企業利益、税金など)



## 社会・経済への貢献度

**16.8万人**の新規雇用を誘発

観光産業は巨大な雇用受け皿

税収効果: 約**378億円**

道税・市町村民税として、地域公共サービスを支える財源

確定数値は2026年10~12月を予定しております

# 北海道観光は「1.48兆円」を動かす、 地域経済の基幹産業へ

2025年度上半期実績(4月-9月)からの推計によると、北海道の観光総消費額は1兆4,892億円に達しました。前年度比で約1%(141億円)の微減ながら、依然として巨大な市場規模を維持しています。

**外国人観光客の消費額 5,102億円(構成比34.3%)**が道外客を上回り、北海道経済を牽引する主役に

また、観光による経済波及効果(生産誘発額)は**1兆9,480億円**に達し、観光消費が宿泊・飲食・交通・小売・サービスなど幅広い産業へ波及していることが分かります。特に特徴的なのは、**外国人観光客の消費額が5,102億円(構成比34.3%)**と最も高く、**道外客需要を上回った点**です。

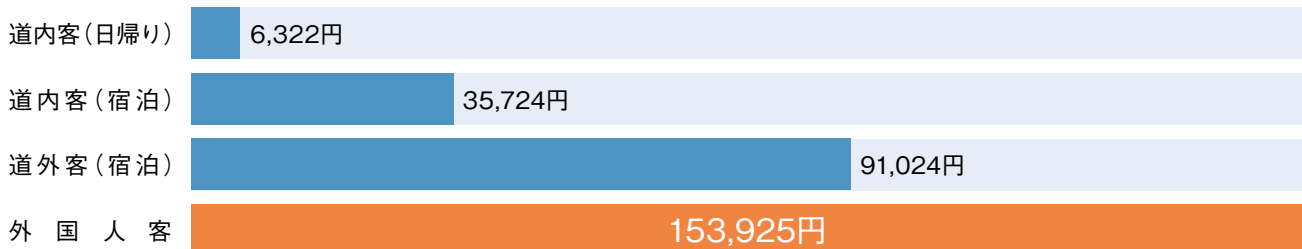
国内需要が伸び悩む中、インバウンドが北海道観光を支える構造がより鮮明になっています。また、観光は地域経済に対して以下のような効果を生み出しています。

**生産誘発額:1兆9,480億円／粗付加価値額:1兆426億円／雇用誘発効果:16.8万人／税収効果:約378億円**

観光は単なる交流人口ではなく、地域経済・雇用・税収を支える重要産業となっています。今後は、単純な観光客数の増加だけでなく、「地域内でどれだけ消費してもらうか」がより重要になります。特に、宿泊・飲食・体験消費を増やすことが、地域経済への波及効果を高める鍵となります。また、外国人観光客への依存度が高まる中、国際情勢や為替変動に左右されやすい産業構造になりつつあることから、国内観光需要の再活性化や、道民による地域内観光の促進も重要な視点となります。観光は、地域産業・雇用・税収を支える基幹経済政策です。そのため、今後は「観光客数」だけでなく、「消費額」「地域内循環」「高付加価値化」を重視するなど、地域が一体となり稼ぐ力を高めるための観光戦略への本格的な転換が求められます。

## 観光客1人あたりの平均支出額

**宿泊・インバウンドがもたらす圧倒的な「消費単価」－外国人客は道内日帰り客の約24倍**



### インサイト

外国人客の単価は前年比約8%減ですが、宿泊旅行は「宿泊費」「飲食費」の割合が高く、地域内での力強い経済循環を生み出します。

## 知っておきたい「観光経済」の基本用語



### 観光総消費額

観光客が道内で支出した全費用の合計。宿泊・飲食・交通・買物などが含まれ、地域経済の「一次エンジン」となります。



### 経済波及効果

観光消費が呼び水となり、農業・卸売・製造・サービスなど、全産業へ次々と需要が連鎖するプラスの相乗効果です。



### 生産誘発額

観光需要をきっかけに道内で新たに生み出された生産活動の総計。今回の推計では約1.95兆円に達します。



### 雇用誘発効果

観光需要を支える雇用の規模。宿泊・飲食業のみならず多岐にわたる業種で約16.8万人の雇用を創出・維持しています。

※各部で展開している事業の一例をご報告いたします。

### DESTINATION戦略部

#### 北海道新幹線にて来道される修学旅行生への出迎えを実施

本年度も北海道新幹線を利用した修学旅行が始まりました。新函館北斗駅にて、道南を巡る修学旅行生の出迎えを北海道旅客鉄道(株)、渡島総合振興局、道南の自治体・観光協会、HTOのスタッフと地域のキャラクターで盛大に実施しました。近年、関東方面からの中学校の修学旅行生が増えていることから、本取り組みの注目度が高まっています。今後もHTOでは、関係各所と連携して北海道での修学旅行をPRしてまいります。

#### 令和7年度伴走支援型観光地域力強化事業優良事例団体を表彰

優良事例として表彰された団体は、以下の通りです。

##### ■DMO枠部門

最優秀賞：大雪山ツアーズ株式会社  
優秀賞：一般社団法人ニセコプロモーションボード

##### ■地域単独枠部門

最優秀賞：Discover Southern Hokkaido  
優秀賞：一般社団法人仁木町観光協会/くしろ広域観光誘致推進協議会

##### ■広域連携枠部門

最優秀賞：一般社団法人帯広観光コンベンション協会  
優秀賞：十勝・日高山脈観光連携協議会  
特別賞：一般社団法人岩見沢市観光協会

本年は申請団体の皆さまからいただいたアンケートを参考に事業内容を一部変更して公示し、5月下旬に採択通知をおこないました。観光地づくりと自走化に向けて、地域と一緒に考えて、取り組んでまいります。

### 観光ブランド推進部(国内)

#### 「イオンレイクタウンmori北海道フェア」への出展

首都圏からの誘客を促進するため、埼玉県越谷市のイオンレイクタウンmoriで開催される「イオン北海道フェア」に道内地域と共に出展し、プロモーションを実施いたします。7月9日(木)～14日(火)までの6日間の開催で、出展期間は10日(金)～12日(日)となります。

北海道の秋から冬にかけての魅力をもPRしてまいります。



#### 「ツーリズムEXPOジャパン2026」への出展

世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン」に出展いたします。本年は2年振りとなる東京開催(東京ビッグサイト)。9月24日(木)～27日(日)までの4日間の開催で、前半の2日間はBtoB向け商談日、後半2日間は一般来場者向けプロモーションとなります。来場目標数は180,000人(事務局発表)となり、出展者の募集につきましては、今後道内各振興局さま経由でご案内させていただきます。北海道の魅力をも存分に発信してまいります。



### 観光ブランド推進部(海外)

#### アジア市場旅行博への出展予定

アジア市場における北海道旅行のさらなる需要喚起を図るため、8月～11月の下記日程において海外旅行博への出展を予定しています。あわせて、これらの旅行博への共同出展者を募集いたしますので、詳細につきましては、改めてご案内する内容をご確認ください。

- ・シンガポール：NATAS Holidays 2026 8月21日(金)～8月23日(日)
- ・マレーシア：MATTA Fair September 2026 9月4日(金)～9月6日(日)(予定)
- ・タイ：第18回ビジット・ジャパンFITフェア 10月16日(金)～10月18日(日)
- ・台湾：2026台湾国際旅行博(ITF2026) 11月6日(金)～11月9日(月)

※シンガポールについては締め切り済みとなっております。



# 公益社団法人北海道観光機構 (HTO) 組織再編のお知らせ

当機構は広域連携DMOとして、さらなる北海道観光の飛躍に向けたさまざまな事業に取り組むため、運営体制や機能を見直し、以下のとおり組織再編を行いましたのでお知らせいたします。

(2026年4月1日適用)



## 総務本部

### 総務部・会員事務局

総務全般

新規会員獲得

広報・渉外

## 事業本部

### 観光ブランド推進部(情報発信・誘客)

海外誘客促進

道内・国内誘客促進

情報発信・イベント

WEB・SNS PR

高付加価値化・AT推進

観光マナー啓発

### destination戦略部(観光地づくり)

地域伴走支援

地域周遊観光促進

各種ツーリズムの推進

人材発掘・育成

地域DMO連携

### 観光インフラデザイン部(観光基盤整備)

観光人材育成

地域交通・データ整備

人流・消費データ分析

満足度調査

地域伴走支援(サステナブル)

マーケティング・AI対応

## 出向者紹介

# 本年4月からHTOに配属となった 職員を紹介いたします



### 左上から

しのづか まさあき  
**篠塚 昌明**

観光インフラデザイン部  
データドリブン担当部長

東京都江東区出身。ANAから出向。出向元でのWEBサイト運営、CS推進業務や過去に出向した山陰DMOでの業務経験を活かし、一日でも早く北海道観光の更なる発展と道内消費の拡大に貢献できるように努めてまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

やましな まさよし  
**山科 雅義**

destinations戦略部  
次長

札幌市出身。阪急交通社から出向。出向元では、海外旅行、国内旅行、地域振興の業務を経験。HTOでは、道央の地域伴走支援、道央分科会事業、ユニバーサル事業等を担当いたしますので皆さまどうぞよろしくお願ひいたします。

ひがしかわ ゆきのり  
**東川 侑慶**

観光ブランド推進部  
次長

札幌市出身。JTBから出向。出向元では企業や学校に対するアウトバウンド旅行提案や、MICEなどを担当する営業職として従事してきました。HTOでは国内外の誘客促進プロモーション事業をメインに担当させていただきます。北海道の魅力の世界に発信できる仕事に誇りを持って、微力ながらも観光振興に寄与してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

にしごおり あきら  
**錦織 暁**

観光ブランド推進部  
外部連携担当部長

釧路市生まれ千葉育ち。ANAから出向。出向元では旅客、貨物両事業のセールス経験が長いです。HTOに来る直近では環境に優しいジェット燃料のSAF (Sustainable Aviation Fuel) 利用による環境価値商品の販売という、ちょっと変わった商品の販売促進に従事していました。願ひが叶って札幌勤務になりました。微力ですが北海道観光の素晴らしさを精一杯アピールし、HTOの一層の存在感アップと北海道の広域観光拡大に繋がります！

もりなが たかふみ  
**森永 剛史**

観光インフラデザイン部  
観光消費拡大担当部長

札幌市出身。北洋銀行から出向。出向元で道内企業の継続的な発展に伴走してきた経験を経て、HTOでは観光消費拡大の担当として北海道経済の発展に取り組んでいます。アプローチは変わっても、北海道への思いは変わりません。よろしくお願ひいたします。

こじま のぶとし  
**小島 叙紀**

観光ブランド推進部  
次長

帯広市出身。JALから出向。出向元では法人営業、旅行会社営業、国内旅客販売促進などの業務に従事。HTOでは国内誘客促進強化事業を担当いたします。北海道観光の更なる発展に貢献できるよう尽力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

おのぞら のりこ  
**小野寺 範子**

総務部  
主任

道東出身。JTBから出向。出向元では庶務・会計等に従事し、HTOでは総務部に配属されました。出向元での経験を活かし円滑な業務推進に努めてまいります。よろしくお願ひいたします。

くぼた ようこ  
**窪田 陽子**

destinations戦略部  
次長

岐阜県出身。名鉄観光サービスから出向。出向元で培った観光業の知見に加え、DXと仕組み化のスキルを活かし業務を効率化。生まれた時間を新たな挑戦に充て、教育旅行分野のDX推進に取り組んでいます。

よこやま ちさと  
**横山 千里**

観光ブランド推進部  
主査

伊達市出身。洞爺湖町から出向。出向元では教育委員会や洞爺湖芸術館での勤務を経て、直近では洞爺湖温泉観光協会へ出向。HTOではアジア市場の誘客促進を担当いたします。皆さまの力となれるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします！

はやし こうじ  
**林 宏司**

destinations戦略部  
次長

岩内町出身。北海道電力から出向。出向元では法人営業に従事し、4月よりHTOに着任。観光分野は初めて経験となりますが、訪れるお客さまの視点に立ち、地域の魅力発信と誘客促進に取り組む、観光振興に貢献してまいります。

## 新規会員ご紹介

(2025年7月～)※入会順

### 正会員

|   | 団体・法人名       | 事業内容 | 所在地 |
|---|--------------|------|-----|
| 1 | 一般社団法人ステイびばい | DMO  | 美唄市 |
| 2 | 株式会社Y・H国際旅行  | 旅行業  | 札幌市 |
| 3 | 株式会社四季の旅     | 旅行業  | 札幌市 |
| 4 | 北海道農業協同組合中央会 | 農業団体 | 札幌市 |

### 賛助会員

|    | 団体・法人名                   | 事業内容                  | 所在地      |
|----|--------------------------|-----------------------|----------|
| 1  | 有限責任監査法人トーマツ             | 監査・保証業務等              | 東京都      |
| 2  | 札幌井伊旅行サービス株式会社           | 国内外の旅行企画・販売           | 札幌市      |
| 3  | 東急リゾート&ステイ株式会社 ニセコ東急リゾート | スキー場・ホテル運営            | 倶知安町     |
| 4  | 株式会社北海道イエロースターズ          | スポーツクラブ               | 札幌市      |
| 5  | 株式会社まちのミライ               | スポーツイベント等設計等          | 札幌市      |
| 6  | 株式会社プロコム北海道              | 広告代理業                 | 帯広市      |
| 7  | 株式会社Wiz                  | DX、GX支援等              | 東京都      |
| 8  | 道路工業株式会社                 | 建設業                   | 札幌市      |
| 9  | 株式会社GOTORI               | インバウンド・旅行サービス事業、不動産業等 | 札幌市      |
| 10 | 株式会社ケン・ホテルマネジメント札幌 札幌支店  | 宿泊業                   | 札幌市      |
| 11 | 合同会社 千と福                 | 観光振興・道産品小売            | 千歳市      |
| 12 | Bounce Japan合同会社         | 手荷物一時預かり業             | 東京都      |
| 13 | 日本電気株式会社                 | ITサービス、社会インフラ事業       | 東京都      |
| 14 | 株式会社エルコム                 | 製造業                   | 札幌市      |
| 15 | 公益財団法人アイヌ民族文化財団          | ウポポイの運営管理等            | 白老町(札幌市) |
| 16 | 株式会社札幌シャトレーゼ             | 宿泊業                   | 札幌市      |
| 17 | 北海道エナジートーク21             | エネルギー広報活動             | 札幌市      |
| 18 | 株式会社ともたび                 | 旅行業                   | 札幌市      |
| 19 | 株式会社宿泊DXサポート             | アウトソーシング業務、IT・DXコンサル  | 札幌市      |
| 20 | 公益社団法人北海道倶楽部             | 北海道の広報・支援等            | 東京都      |
| 21 | 株式会社アド・ビューロー岩泉           | 広告代理業、不動産仲介業          | 札幌市      |
| 22 | 一般社団法人北海道ガストロノミー協議会      | ガストロノミー事業の開発等         | 札幌市      |
| 23 | 公益社団法人ストーンサークル頭大仏霊園      | 観光事業                  | 札幌市      |
| 24 | 公益財団法人はまなす財団             | 食と観光を活かした地域づくり等       | 札幌市      |
| 25 | 株式会社旭川ゴルフ倶楽部             | 夏期:ゴルフ場、冬期:スノーランド     | 旭川市      |
| 26 | リノベーション株式会社              | 建築、不動産賃貸等             | 札幌市      |
| 27 | 公益財団法人北海道中小企業総合支援センター    | 創業促進のための事業者等支援        | 札幌市      |
| 28 | 株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸札幌店       | 小売業務及び関連業務            | 札幌市      |

会員数 605会員(正会員(市町村・観光協会・関係団体・法人)313・賛助会員292)2026年5月15日現在

# 赤れんが便り

北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)は、昨年7月25日のリニューアルオープン以来、多くのお客様にご来館いただいております。約6年ぶりの開館というニュース性と、多くの企画を実施することで、3月31日には、50万人目の入館者をお迎えすることができました。7月には、開館1周年を記念した、来館者の皆さまにお楽しみいただける各種イベントの開催も予定されています。

## イベント報告

観光・おでかけ需要が高まるゴールデンウィーク期間に合わせ、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)館内および赤れんがガーデンにて、子ども向けイベント「赤れんがキッズ大作戦」が開催されました。

会場では、さまざまなこいのぼり体験を通して日本文化への理解を深める「こいのぼりプロジェクト」をはじめ、受付・レストラン・お土産ショップなど館内の仕事を体験できる「おしごとクエスト」、兜や袴を着用し武将になりきって撮影を楽しめる「なりきり武将体験」など、多彩なコンテンツが実施されました。



中でも、全長最大6メートルの真っ白な巨大こいのぼりに、子どもたちが色とりどりのスタンプを押して完成させる参加型企画「巨大デコこい」は特に人気を集めました。完成したこいのぼりは、5月5日のこどもの日に赤れんがガーデンで掲揚され、多くの来場者の注目を集めました。

## 貸室、前庭の利用について

ビジネスミーティングやセミナー、懇親会、イベントなどさまざまな用途で重要文化財の品格ある特等席を、手頃な価格でご利用いただけます。詳細・利用予約は公式HPをご覧ください。



<https://www.hokkaido-redbrick.jp/guide/>

※HTOは、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)の指定管理者である、「北海道赤れんが未来機構」コンソーシアムの一員です。



## ANTA-NET

### 全旅クーポン受入開始!

北海道観光のランドマークである「北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)」におきまして、『全旅クーポン』での受入を開始しました。リニューアルにより魅力を増した赤れんが庁舎をツアーラインナップに組み込みやすくなり、北海道ツアーの定番スポットとして、ぜひ積極的なコース組み込みをご検討いただけますと幸いです。

### 施設情報

- 開館時間 8:45~21:00(最終入館20:30)
  - 休館日 年末年始(12月29日~1月3日)、設備点検日
  - 入館料 一般:300円 大学生・高校生:200円 中学生以下:無料
- ※詳しくは、赤れんが庁舎公式HPにてご確認ください。(https://www.hokkaido-redbrick.jp/)

## 商品紹介 キュンちゃんグッズが新登場！ 北海道の思い出を、キュンちゃんと一緒に。

アイヌのあいさつ「イランカラフテ」をテーマに、民族衣装をまとった旅の思い出にぴったりのフィギュアや、キュンちゃんの刺繍デザインがかわいいコンパクトミラーなど、北海道らしさが詰まったアイテムが新登場！北海道旅行の記念やお土産としてはもちろん、毎日の暮らしのなかでも、ぜひキュンちゃんと一緒に楽しみください。



### 新商品／販売価格(税込)

- ・キュンちゃんフィギュア(イランカラフテver.) 1,100円
- ・キュンちゃん刺繍ミラー 880円

### 販売箇所

- ・キュンちゃん公式ネットショップ
- ・赤れんが庁舎公式キュンちゃんショップ
- ・北海道さっぽろ観光案内所
- ・道内キュンちゃんグッズ取扱店舗 各店

※店舗により取扱商品が異なります。



◁キュンちゃん  
公式ネットショップ  
はこちら

## キュンちゃん公式SNS紹介

北海道の魅力を道内外に発信することで、地域への関心喚起や旅行意欲の向上につなげることを目的としています。

### 【X】

フォロワー：48,866人  
更新頻度：1日2回、3回投稿  
運用開始：2012年4月～



### 【Instagram】

フォロワー：10,030人※  
更新頻度：1日1回投稿  
運用開始：2025年3月～

※6月10日時点

1万人を  
突破しました!

LINE



Instagram



キュンちゃんと一緒に北海道の魅力を発信中!

# 公益社団法人北海道観光機構 賛助会員募集

公益社団法人北海道観光機構は、北海道の観光振興推進の中核機能を担い、北海道内外の関係機関・団体・企業・地域の知恵と資源を結集した複合型の総合産業の創出による「観光立国北海道」の実現を図ることを目的として平成20年4月に設立されました。

弊機構では、可能性あふれる北海道の観光産業の発展を目指し、先頭立って関係企業の皆さまとの連携により、その役割を果たしていきたいと考えております。

何卒、弊機構の活動、事業趣旨にご理解を賜り、ぜひ、入会に向けてご検討いただきますようお願い申し上げます。

## 賛助会員

北海道観光機構の事業に賛助するため入会した個人又は団体

### ▶年会費について

1口1万円、6口6万円以上をお願いしております。各種特典が適用される【ブロンズ会員】以上をご検討ください。

### ▶会員サービスについて

各種プロモーションやキャンペーンの参加募集(一部対象制限有)、セミナー・研修会のご案内、統計調査結果、業界動向の情報を、会員サイトなどを通じてお届けします。

## 賛助会員のビジネス活動のサポート【基本特典】

- ▶各種誘客プロモーションへの参加
- ▶観光関連セミナー、研修会の実施
- ▶ビジネスマッチングの実施(会員の商談会など)
- ▶統計調査結果の提供(来道者調査・インバウンド調査・移動データなど)
- ▶フォトライブラリー(画像データ)の利用
- ▶事業公示情報のメール配信
- ▶広報誌「観光レポート」の定期配布、サイト掲載
- ▶会員サイトでの情報発信(各種お知らせ・観光情報)
- ▶キュンちゃんキャラクターデザインの無償提供

| 会員種別            | 年会費    | 会員特典   |
|-----------------|--------|--|
| <b>ダイヤモンド会員</b> | 100万円~ | 公式サイトバナー広告 公式SNS配信(6回) 観光振興・各種課題への取組支援<br>キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(2回) 観光セミナーなどへの講師派遣(3回) |
| <b>プラチナ会員</b>   | 50万円   | 公式サイトバナー広告 公式SNS配信(3回) 観光セミナーなどへの講師派遣(2回)<br>キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(1回)                 |
| <b>シルバー会員</b>   | 30万円   | 公式サイトバナー広告 公式SNS配信(1回) 観光セミナーなどへの講師派遣(1回)<br>キュンちゃんとタイアップキャンペーン(1回)                          |
| <b>ブロンズ会員</b>   | 10万円   | 公式SNS配信(1回) 上記基本特典が適用  |
| <b>一般会員</b>     | 6万円    | 上記基本特典が適用  |

※すべての会員に基本特典が適用されます。公式SNS配信は、「X」または「Instagram」となります。

※公式サイトバナーについては、ダイヤモンド会員(1年)、プラチナ会員(6か月)、シルバー会員(3か月)トップページに掲載されます。

※キュンちゃんのイベント派遣については、出演スケジュール及び交通費・宿泊代・送料等別途相談させていただきます。

## 北海道の観光案内所



**どさんこ旅サロン** 東京・東京交通会館3階

「どさんこ旅サロン」は、「北海道どさんこプラザ」(北海道のアンテナショップ)がある、東京交通会館の3階(札幌市東京事務所内)にあります(JR有楽町駅下車すぐ)。道内各地のパンフレットを取り揃えているほか、スタッフによる観光・イベント情報の案内や旅行相談も承っています。

住所/東京都千代田区有楽町2丁目10-1 東京交通会館3階  
営業時間/11:00~19:00  
定休日/土・日・祝、年末年始、施設的全館休業日  
問合せ/電話03-6206-3163



**北海道さっぽろ観光案内所**  
JR札幌駅西コンコース北口

JR札幌駅の「北海道さっぽろ食と観光情報館」内にあり、専門のスタッフが日本語以外に、英語、中国語、韓国語で旅行相談に応じ、最新の観光情報を提供いたします。また、HTO作成のパンフレットのほか、会員施設のパンフレットが各種陳列されています。

住所/札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース北口  
「北海道さっぽろ食と観光情報館」内  
営業時間/8:30~20:00  
※大晦日・元旦のみ19:00まで  
定休日/年中無休  
問合せ/電話011-213-5088

## まずはお気軽に お問い合わせください!

■賛助会員募集・本レポートに関する  
お問い合わせ先  
(公益社団法人北海道観光機構)総務部

〒060-0003  
札幌市中央区北3条西7丁目1番1  
緑苑ビル1階  
TEL 011-231-0941(平日:8:45~17:30)  
FAX 011-232-5064

## 会員募集中!

入会申込みの詳細は、  
お問い合わせください。

